

【 報 告 2 】 資 料 ④

下関市総合交通戦略（下関市地域公共交通網形成計画）の
進捗管理について

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

【平成30年(2018年)】														検討	実施	継続	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容	今年度（令和2年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅰ. 鉄道・路線バス を軸とした公共 交通ネットワーク の構築	施策Ⅰ-① 路線バス再編	1	バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→								・（交通対策課）「下関市地域公共交通再編実施計画策定業務」の発注を行い、関係交通事業者及び4町各総合支所地域政策課と協議の上、再編実施計画(案)を作成。	・（交通対策課）再編実施計画の策定。		
					進捗	→											
		2	循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→								・（交通対策課）路線バス事業者と、循環バス導入可能な経路等について協議検討を行い、再編実施計画(案)に反映。	・（交通対策課）再編実施計画の策定。		
					進捗	→											
	施策Ⅰ-② 交通結節点の強化	1	乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→								・（交通対策課）乗継環境整備の検討について、再編実施計画へ反映。	・（交通対策課）再編実施計画の策定。		
					進捗	→											
		2	乗換拠点や駅への アクセス道路の整備	道路管理者	計画	→								・（交通対策課）バス路線の再編と併せて検討。	・（交通対策課）継続して検討。		
					進捗	→											
	施策Ⅰ-③ 公共交通の維持	1	路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→								・（交通対策課）継続して実施。	・（交通対策課）継続して実施。		
					進捗	→											
	施策Ⅰ-④ バス走行環境の 改善	1	バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→								・運用されているバス専用/優先レーンを遵守。	・継続して実施。		
					進捗	→											
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	1	生活バスの運行	下関市	計画	→								・（交通対策課）継続して実施。	・（交通対策課）継続して実施。		
					進捗	→											
		2	コミュニティタクシーの支援 （粟野地区等）	下関市	計画	→								・（交通対策課）具体的な導入はなかった。	・（交通対策課）需要に応じて実施。		
					進捗												
		3	スクールバスの運行	下関市	計画	→								・（学校教育課）遠距離通学児童生徒のために、スクールバスを運行。	・（学校教育課）継続して実施。		
					進捗	→											
		4	市町村運営有償運送 （外出支援サービス）の実施	下関市	計画	→								・（長寿支援課）菊川、豊田、豊浦、豊北区域にて、対象者の個別輸送を実施。	・（長寿支援課）継続して実施。		
					進捗	→											
		5	離島航路の運行	下関市	計画	→								・（港湾局経営課）「竹崎－六連島」間、「吉見－蓋井島」間をそれぞれ結ぶ市営渡船を運行。	・（港湾局経営課）継続して実施。		
					進捗	→											

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

【平成30年(2018年)】																							
施策展開の 方向性		施策		具体的な取組み		実施主体		進捗状況		実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容		今年度（令和2年度）の 実施予定内容			
										短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）							
										1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年					9年	10年
Ⅱ. 市民の暮らしを 支える生活交通 体系の構築	施策Ⅱ-① 利用者の需要に 応じた地域公共 交通の導入	6	生活バス路線の再編	下関市	計画	<																	

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

【平成30年(2018年)】																	
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容	今年度（令和2年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-① 公共交通利用環境 の改善	8	新駅設置の検討	交通事業者 下関市	計画											・（交通対策課）具体的な検討は無し。	・（交通対策課）具体的な検討は無し。
					進捗												
		9	鉄道サービスの向上	交通事業者	計画											・（JR西日本）前年に引き続き、平成31年3月のダイヤ改正時に下関北高校にあわせたダイヤを設定。 お客様のご要望を踏まえ山陰線で18時台の列車を1両から2両に増結して運行。 また、市の行事(マラソン・花火大会等)において臨時列車の運行を実施。	・（JR西日本）市の行事等において内容等を協議し臨時列車の運行等について検討する。 市や利用者の要望等を踏まえ利用状況に応じたダイヤ改正を検討する。
					進捗												
		10	タクシーサービスの向上	交通事業者	計画											・（県タクシー協会）具体的な検討は無し。	・（県タクシー協会）新型コロナウイルス感染症の影響により、今後については未定。
					進捗												
	11	他分野と交通系ICカードの 連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画											・（サンデン交通）交通系ICカードの導入と併せて検討。	・（サンデン交通）交通系ICカードの導入と併せて検討する。	
				進捗													
	12	貨客混載のバス運行の 導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）全日本空輸（ANA）より、朝採れ野菜の東京送りの話があったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中断。 ・（交通対策課）菊川地域生活バスにおいて、農家が直売所へ出荷する野菜等の輸送について検討。	・（サンデン交通）継続して検討を進める。 ・（交通対策課）菊川地域生活バスにおいて、期間限定で試行運行開始。	
				進捗													
	施策Ⅲ-② 自転車利用環境 の改善 (サイクルタウン 下関構想の更新)	1	駐輪場利用促進 (駅前駐輪場の管理、 下関駅周辺の放置自転車の 取締り)	下関市	計画											・（交通対策課）自転車等の駐輪場の管理、放置禁止区域、放置抑制区域内に放置された自転車等を定期的に巡回し、放置車両の撤去を実施。	・（交通対策課）継続して実施する。
					進捗												
		2	サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画											・（関門汽船(下関)）下関→門司 自転車切符年間利用実績 1,821件（昨年度比率、約109%）	・（交通対策課）事業者にて継続して実施する。
					進捗												
3		自転車走行空間の整備	道路管理者	計画											・（道路河川建設課）自転車道等の整備箇所について検討を実施。	・（道路河川建設課）道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う。	
				進捗													
4		サイクリングロードマップの 作成・配布	下関市	計画											・（交通対策課）下関駅の駐輪場の指定管理者であるブランドゥが「海峡サイクリングマップ」の作成を、H30年度より継続して実施し、観光案内所や下関駅周辺のホテル等で配布。市ではHPで紹介する等利用促進を図った。	・（交通対策課）ホームページへの掲載により利用の促進を図る。	
				進捗													
5		駐輪場の新設・改築	下関市	計画											・（交通対策課）具体的な検討は無し。	・（交通対策課）検討を行う。	
				進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

【平成30年(2018年)】																		
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容	今年度（令和2年度）の 実施予定内容			
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）						
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年	
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-③ 歩行者環境の 改善	1	歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画											・（道路河川建設課）市道大学町・熊野線等、一部区間の歩道整備工事によりバス停のアクセスが向上。	・（道路河川建設課）市道本村・西山線交通安全施設等整備工事により歩道及びバス停車帯設置を実施する。 ・その他について、道路管理者及び市関係各所にて継続して実施する。	
					進捗													
		2	ゾーン30の導入	交通管理者	計画											・（下関警察署）令和元年度整備実績なし。	・（下関警察署）地域からの要望等により、検討を行う	
					進捗													
	施策Ⅲ-④ まちのにぎわい 創出	1	レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画											・（観光政策課）市と民間事業者において7箇所を実施。	・（観光政策課）事業者及び、市関係各所にて継続して実施する。	
					進捗													
		2	駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（地域団体）エキマチ下関推進協議会にてランチタイムコンサートやマルシェ等を定期的に開催。 ・（JR西日本）10月に幡生駅において鉄道ふれあいフェスタ開催。	・継続して実施する。	
					進捗													
		3	商店街（商業施設）と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）ＩＣカード導入に向けて検討。	・（サンデン交通）ＩＣカード導入に向けて検討していく	
					進捗													
		施策Ⅲ-⑤ 外出機会の促進	1	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画											・（サンデン交通）対象者に割引を実施。 R1.7～精神障害者保健福祉手帳を県外に跨る路線にも適用開始	・（サンデン交通）継続して実施する。
						進捗												
	2		障害者福祉タクシー	下関市	計画											・（障害者支援課）対象者のタクシー料金一部助成を実施。	・（障害者支援課）継続して実施する。	
					進捗													
	3		いきいきシルバー100	下関市	計画											・（長寿支援課）対象高齢者の公共交通利用料金100円制度を期間限定で実施。	・（長寿支援課）継続して実施する。	
					進捗													
	4		移動制約者に対する助成制度	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通・ブルーライン交通）夏休み等長期休みの児童に対し、50円バスを実施。また、高齢の免許返納者に対しフリーバスの割引を実施。	・（サンデン交通・ブルーライン交通）継続して実施する。	
					進捗													
	5		生活バス1コイン化	下関市	計画											・（交通対策課）生活バス1コイン化を継続的に実施。	・（交通対策課）利用状況を注視しながら利用促進等に取り組む。	
					進捗													

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

検討 → 実施 → 継続

施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容	今年度（令和2年度）の 実施予定内容		
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年
Ⅲ. みんなが安全・ 安心かつ快適に 外出できる交通 環境の形成	施策Ⅲ-⑥ 公共交通利用者 負担の軽減	1	ひとり親家庭のＪＲの 通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画											・（こども家庭支援課）対象の世帯に対し、通勤定期に 関して3割引を実施。	・（こども家庭支援課）継続して実施する。
					進捗												
		2	離島住民の介護サービス 利用者へ運賃助成	下関市	計画											・（介護保険課）六連島、蓋井島に居住する要介護者等 が介護サービスを利用する際に負担する渡船運賃の助成 を実施。通所サービスは、利用者本人の渡船運賃の半 額、訪問サービスはサービスを提供する事業者の渡船運 賃の全額を助成するもの。	・（介護保険課）継続して実施する。
					進捗												
		3	運賃体系の検討や 割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）バス路線の再編、ＩＣカード導入と 併せたサービスについて、検討を実施。	・（交通対策課）再編実施計画に伴う乗継割引などに ついて、バス事業者と協議。
					進捗												
	施策Ⅲ-⑦ 公共交通と連携 した観光振興の 促進	1	山陰本線を活用した 利用促進	交通事業者 下関市	計画											・（交通対策課・JR西日本）山陰本線の利用促進として 駅舎カード配布イベントを開催。	・（JR西日本）本州最先端駅のPRとして、令和2年6月20日 から下関駅「みどりの窓口」で梅ヶ峠駅（またはそれ以遠） 行きの乗車券を購入されたお客様に来駅証明書・駅スタ ンプ（台紙押印）をプレゼント【先着300名様】。
					進捗												
		2	割引切符や企画切符の 周知・拡充	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）休日おでかけ1dayバスや、関門周遊 バスポート等、割引切符を販売。スマホチケット2券種 追加。 下関市観光政策課と「下関VRヒストリーバス」を実施	・（サンデン交通）継続して実施する。
					進捗												
		3	観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画											・（観光政策課）10～11月の毎週土曜日に角島大橋や道 の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアーを実施 し、好評であったため増便による対応も実施。 国の地方創生推進交付金を活用し門司港レトロ地区や 下関地区の夜景景観を周遊する「関門海峡ぐるっと夜景 バス」を10～2月まで56回程度運行。 観光列車「〇〇のはなし」の利用促進とおもてなしの 実施。	・（観光施策課）継続して運行を行い、観光客誘致を推進 していく。
					進捗												
Ⅳ. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-① 公共交通利用の 促進	1	パーク＆ライド、キス＆ライドの 推進	下関市	計画											・（JR西日本）下関駅パーク＆ライド実施。滝部駅の パーク＆ライドは、1日あたり5台程度の利用があっ た。 キス＆ライドは、各駅における送迎スペースが利用さ れている。	・（JR西日本）利用の促進を図り、継続して実施する。
					進捗												
		2	サイクル＆レールライド、 サイクル＆バスライドの推進	下関市	計画											・（JR西日本）サイクル＆レールライドは、鉄道駅周辺 に整備された駐輪場を利用して行われている。	・利用の促進を図り、継続して実施する。
					進捗												
	施策Ⅳ-② 環境負荷の低減	1	ノーマイカーデーの実施	下関市	計画											・（環境政策課）CO2負担の少ない公共交通機関の利用 促進策を実施。 参加事業所数：22事業所 参加登録者数：2,907人	・（環境政策課）第2次下関市地球温暖化対策実行計画 （区域施策編）の基本施策1 省エネライフスタイルの実 践 アクション2に掲げる施策として、下関市ノーマイ カーデーを6月と10月の第3金曜日および2月11日の年3回に 実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大を受 け、6月は中止。今後は、感染状況を確認して実施を判断 する。なお、実施内容案は以下のとおり。 バス運賃が1乗車ワンコインの100円。10月は山口県環境 政策課の実施している県内一斉ノーマイカーデーと連携し て実施する。 平日だけでなく、休日にも参加できるよう、2月は休日に 設定。 普及啓発を目的としてECOバス利用によるサービス提 供をご協力いただける飲食店、店舗等を「下関市ノーマイ カーデー協賛店」として募集。
					進捗												

◇下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート

【平成30年(2018年)】

【平成30年(2018年)】															検討	実施	継続			
施策展開の 方向性	施策	具体的な取組み		実施主体	進捗状況	実施期間								昨年度（令和元年度）の 実施内容	今年度（令和2年度）の 実施予定内容					
						短期（～3年）			中期（3～6年）			長期（6～10年）								
						1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年			9年	10年			
IV. 自動車依存から 公共交通利用 への転換を図る ための活動の 実施	施策Ⅳ-③ 意識啓発イベント の実施	2	低公害車の導入促進	交通事業者	計画											・（サンデン交通）低公害車仕様のノンステップバス4台を導入。	・（サンデン交通）継続して実施する。			
					進捗															
		1	交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画											・（下関警察署）交通安全に関するイベント、キャンペーンを実施。 ・（生活安全課）幼児や小学生を対象に交通安全や自転車利用時のルールについて指導した。	・継続して実施する。			
					進捗															
			2	公共交通に関するイベントや キャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画												・（サンデン交通）H31.4.21山口県、バス協会が実施する「やまぐちバス博」を宇部市にて開催。 ・（サンデン交通）R1.9.20 バスの日 幼稚園児親子の乗り方教室 ・（サンデン交通）R1.11.17菊川文化産業祭で、バス・生活バスを展示。	・（サンデン交通）イベント等において、公共交通の利用促進PRを継続する。	
						進捗														
	3	モビリティ・マネジメントの実施	地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）小学生、高齢者、留学生等を対象にバスの乗り方教室を定期的実施。 ・（環境政策課）ノーマイカーデーとして実施	・（サンデン交通）下関市生涯学習まちづくり出前講座に、バスの乗り方教室を登録。 この他、自治会単位等、新規のバスの乗り方教室の開催ができるように募集しており、継続してモビリティマネジメントに取り組む。 ・（環境政策課）ノーマイカーデーのチラシの中で、スマートムーブの啓発を図る。				
				進捗																
	施策Ⅳ-④ 交通に関する 情報提供	1	PR時刻表等の作成 (JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画											・（交通対策課）関門シティ時刻表を作成。	・（交通対策課）時刻表にこだわらない情報提供方法について検討。			
					進捗															
		2	まちナビ下関の発信	下関市	計画											・（交通対策課）主な駐車場の位置や空き状況について情報を発信。	・（交通対策課）継続して実施する。			
					進捗															
3		総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）城下町長府バス停、東駅バス停、小月駅バス停、山の田バス停にデジタルサイネージを運用開始。	・（サンデン交通）継続して情報発信を行う。				
				進捗																
4		インターネットにおける 公共交通事業のPR	下関市	計画											・（交通対策課）市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や、広報公聴課等のFacebookを活用して広く周知を行った。	・（交通対策課）市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる。				
				進捗																
5		トータルナビ事業者との 連携強化	交通事業者 下関市	計画											・（サンデン交通）R1.10月 標準的なバス情報フォーマットGTFS (general transit feed specification)を作成し、グーグルマップでの路線時刻案内等が可能となった。 また、バス時刻検索アプリの運用を継続。 ・（交通対策課）トータルナビサイトへ生活バス時刻表 ・（企画課）令和元年度から、「公共交通の整備」を含む市民満足度についての評価は未実施。	・（サンデン交通）さらにトータルナビとの連携を強化し充実させていく。 ・（交通対策課）今後も継続				
				進捗																
施策Ⅳ-⑤ 公共交通ニーズの 把握	1	市民へのアンケートの実施	下関市	計画																
				進捗																

目標指標 進捗管理シート

【目標指標の順番】〔評価する際の確認年次〕※目標年次
目標指標の項目 現状値→目標値

◆目指す姿の実現◆

【目標指標1】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における公共交通分担率 9.8%→10.7%（増加）

■ 10年後に確認。

【目標指標2】〔10年後〕※2028年まで
代表交通手段における自動車分担率 66.7%→65.8%（減少）

■ 10年後に確認。

【目標指標3】〔10年後〕※2028年まで
自動車を運転できない人の外出率 77.7%→81.9%（増加）

■ 10年後に確認。

◆「使える」公共交通の実現◆

【目標指標4】〔毎年〕※2028年まで
人口に対するバス利用率 13.6%→15.1%（増加）

■ 2019年度（令和元年度）実績：13.4%

【目標指標5】〔毎年〕※2028年まで
人口に対する鉄道利用率 9.7%→10.8%（増加）

■ 2019年度（令和元年度）実績：9.8%

【目標指標6】〔毎年〕※2028年まで
公共交通カバー率 76.8%→84.8%（増加）

■ 2019年度（令和元年度）実績：76.8%

【目標指標7】〔毎年〕※2022年まで
路線バス観光きっぷの販売枚数 38,000枚/年→58,000枚/年（増加）

■ 2019年度（令和元年度）実績：32,300枚/年

【目標指標8】〔毎年〕※2022年まで
観光客数 653万人/年→1,000万人/年（増加）

■ 2019年（令和元年）実績：711万人/年

【目標指標9】〔毎年〕※2020年まで
人身事故発生件数 1,395件/年→1,200件/年 以下（減少）

■ 2019年（令和元年）実績：800件/年

◆みんなで公共交通の維持◆

【目標指標10】〔毎年〕※2028年まで
バスの定期券販売枚数 48,000枚/年→48,000枚/年（現状維持）

■ 2019年度（令和元年度）実績：45,800枚/年

【目標指標11】〔毎年〕※2028年まで
市民アンケートによる満足度 3.212→3.569（増加）

※前回の市民実感調査において、公共交通に関する調査の実施無し